

熊本競輪場の再建について

競輪事務所

1 再建の予算・スケジュールについて

(1) 令和4年度当初予算計上 1,920,000 千円 (別途：廃棄物処理等)

- ①施設及びバンク解体経費 330,000 千円
- ②建物改修等経費 1,120,000 千円
(債務負担行為 R5年度 1,680,000 千円)
- ③バンクその他整備経費 420,000 千円
(債務負担行為 R5年度 630,000 千円)

(2) 概算事業費 (R4年1月時点)

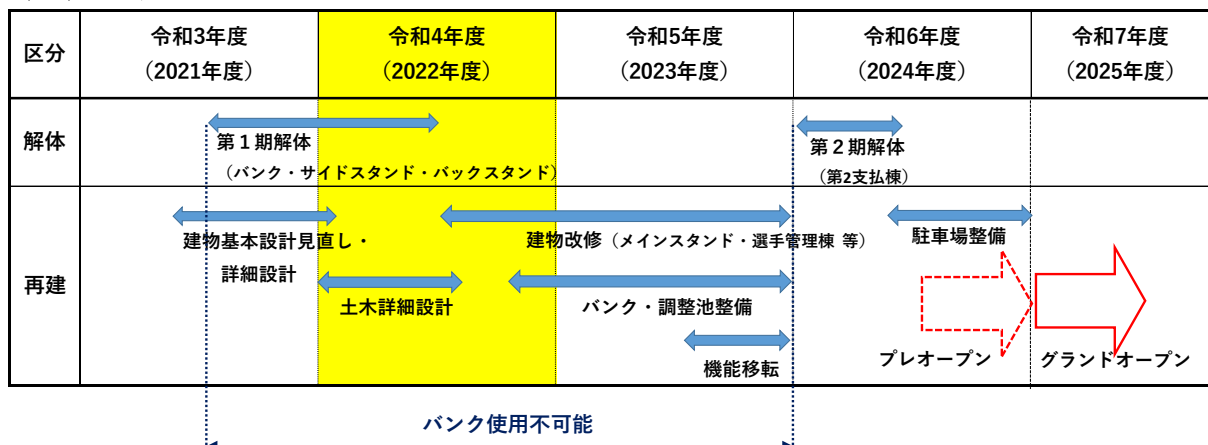
○概算事業費の約49億円については、概ね想定どおり、今後、土木等の実施設計を進める中で精査。

(単位：百万円)

項 目	内 容	R3	R4	R5	R6	合計
設計	建築設計	基本設計見直し及び詳細設計	88			88
	土木設計	基本設計見直し及び実施設計		50		50
施設解体	第1期	バック・サイドスタンド、バンク解体	220	330		550
	第2期	第2支払棟、周辺施設解体			167	167
建設工事		メインスタンド・選手管理棟改修、自転車競技練習棟増築等		1,120	1,680	2,800
土木工事	第1期	バンク・調整池、西側駐車場、変電設備等整備		420	630	1,050
	第2期	東側駐車場、北東側道路拡張、外構等			225	225
合 計		308	1,920	2,310	392	4,930

※財源については競輪事業で賄う(基金、財産処分、起債)

(3) スケジュール



2 再建事業の進捗状況について

(1) 基本設計の見直し、詳細設計の実施

契約額 88,000 千円（令和3年第2回定例会予算措置）

○工法や機能面について、来場者の利便性向上、ライフサイクルコストの観点等から、基本設計の見直しを実施。現在、詳細設計中。

（主な見直し項目）

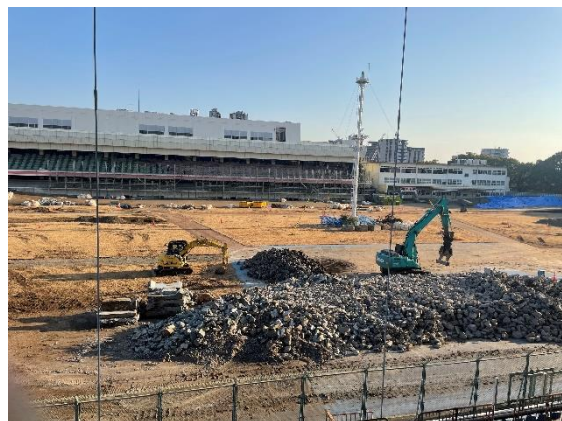
- ・バンクの位置の変更・・・競技の視認性を高め、新たな駐車スペースを確保
- ・アスベスト除去手法の見直し・・・処理コストの低減等
- ・選手管理棟の設備の更新・・・部分更新から全面更新に変更

○現在、見直した基本設計を基に、詳細設計を実施中。

(2) 施設及びバンク解体工事の進捗状況

契約額 550,000 千円（R3～R4年度：令和3年第1回定例会予算措置）

○仮囲い・足場設置後、バンクの解体、バックスタンド・サイドスタンド内部解体中。
3月下旬からサイドスタンドの躯体解体に着手予定。



3 再建のイメージについて

○イメージパース



○配置図

